



犯罪情勢 (一宮警察署管内)

※ 数値は、暫定値です。(認知件数は、年間を通して数値が見直されます。)

刑法犯発生状況

(件)

	平成 24 年 1 月～9 月	平成 23 年 1 月～9 月	前年対比 (%)	平成 23 年中
刑法犯総数	3,695	3,847	-152 (-4.0)	5,142
重点罪種	2,264	2,326	-62 (-2.7)	3,146

※ 重点罪種とは、刑法犯のうち侵入盗、ひったくり、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、部品ねらい、車上ねらい、自動販売機ねらい、強盗、恐喝の 10 罪種をいいます。

重点罪種発生状況 (罪種別)

(件)

	平成 24 年 1 月～9 月	平成 23 年 1 月～9 月	前年対比 (%)		平成 24 年 1 月～9 月	平成 23 年 1 月～9 月	前年対比 (%)
侵入盗	421	512	-91 (-17.8)	オートバイ盗	80	120	-40 (-33.3)
空巣	160	183	-23 (-12.6)	自転車盗	662	618	+44 (+7.1)
忍込み	99	75	+24 (+32.0)	部品ねらい	351	294	+57 (+19.4)
居空き	14	12	+2 (+16.7)	車上ねらい	416	528	-112 (-21.2)
住宅対象以外	148	242	-94 (-38.8)	自動販売機ねらい	211	51	+160 (+313.7)
ひったくり	18	10	+8 (+80.0)	強盗	13	11	+2 (+18.2)
自動車盗	86	172	-86 (-50.0)	恐喝	6	10	-4 (-40.0)
				合計	2,264	2,326	-62 (-2.7)

()内は前年対比を示す。

「守る防犯」から「攻める防犯」へ!

防犯カメラの効果



泥棒は、こんな街は狙いません

犯罪者の心理

犯罪者は、犯行を行うとき

○人目につかずに犯行が出来るか？
捕まらないか？

○簡単に侵入できるか

○確実に儲けることができるか
をまず考えます。

その理由は、絶対に捕まりたくないからです。

防犯カメラは、街を見守るためのものです。

防犯カメラは、雨の日も風の日も文句を言わず街を守ってくれます。犯罪者の心理から見ても、防犯カメラが守っている街は犯行を避ける傾向にあります。それは捕まりたくないからです。

防犯カメラは、一式 25 万円前後で設置することができ、毎月の電気代も 400 円程度で済みます。

市役所では、1 町内会に半額又は 100 万円までの防犯カメラ設置補助を行っています。攻める防犯を考えた場合、非常に有効なアイテムのひとつが防犯カメラです。

地域全体で「攻める防犯」を考えましょう!
毎月「6日」は、防犯の日です。もう一度防犯対策の見直しを!

